



図書だより 2月号

2021年 2月発行
睦合中学校
学校図書館

2月3日は立春で、こよみの上では春に入りますが、まだまだ寒い日が続きますね。今月の展示テーマは「**バレンタイン特集**」です。おいしいお菓子のつくり方や、恋のお話を集めました。また、来年度から教科書に載る「SDGs」関連の本も展示する予定です。

- ①昼休みに図書室へ本の返却に来られない時は、昇降口前または図書室前の「**返却BOX**」を利用してください。いつでも本を返すことができます。
- ②**寄贈図書**が入りました。科学関連の本がたくさんあります。図書室前の廊下に展示しています。ぜひ、見に来てください。

新着図書の紹介

「映画ノベライズ 弱虫ペダル」

渡辺 航／角川文庫

運動が苦手で、アニメ好きの小野田坂道(さかみち)は、インターハイ常連の強豪の総北高校自転車競技部に誘われ、入部することに。



坂道は秋葉原通いで鍛えた脚で、山岳に強いクライマーとしての才能を発揮していく。

大人気青春スポーツコミック原作の映画を完全ノベライズ。

「逆ソクラテス」

伊坂幸太郎／集英社

逆境にもめげず、簡単ではない現実
立ち向かい、非日常的な出来事に巻き込まれながらもアンハッピーな展開を乗り越え、僕たちは逆転する！



小学校で巻き起こる数々の「答えのない問題」に対して主人公たちが、どう対応すればいいのか葛藤し、解決を探っていく5つの短編。

「13歳から分かる！7つの習慣 自分を変えるレッスン」

「7つの習慣」編集部／日本図書センター

ベストセラーの『7つの習慣』に超入門書が登場！13歳でもわかるように、イラストや、わかりやすい事例でやさしく解説。



人生を充実させ、本当の成功と幸せを実現するために身につけるべき“7つの習慣”とは？

<1月の利用状況>

【借りた人数】

1年生	59人
2年生	24人
3年生	21人

合計 104人

【貸出冊数】

1年生	81冊
2年生	39冊
3年生	37冊

合計 157冊

新しい生活様式
に合わせて

ブックデリバリー ご利用ください！

本をあなたの元に届けます。

※昇降口前と図書室前に、「返却BOX」と「ブックデリバリー受付BOX」を設置しています。

- ①昇降口前に、「ブックデリバリーおすすめリスト」を掲示します。リストの中から本を選ぶか、リスト以外でも借りたい本を書いてください。（「こんな本ありますか？」「こんな本が読みたい！」というリクエストには、学校司書が本を選びます。）
- ②申込書に「学年・組・名前」「本のタイトル」「記入日」を記入して、「受付BOX」に入れてください。申込書とBOXは昇降口前の廊下にあります。※図書室前にも「受付BOX」を設置しました。
- ③申込みのあった本は、クラスボックスから本人の元に届きます。
- ④本の返却は、カウンターでの返却の他に、昇降口前または図書室前の「返却BOX」でもOKです。
- ⑤予約の本もデリバリーできます。

< 2月のブックデリバリーおすすめリスト >

今月の特集は「**前向きになれる本。元気が出て明るくなれる本。**」です。

No.	本のタイトル・作者・出版社	おすすめポイント
1	『阪急電車』 有川浩／幻冬舎文庫	偶然同じ電車に乗り合わせた人々。数ページずつ描かれる乗客たちの人生が交差し、奇跡を起こしながらつながっていく心温まる物語。『王様のランチ』で読書家の大友花恋さん(女優)が、おすすめ本として紹介。
2	『思い出のとき修理します』 谷瑞恵／集英社文庫	さびれた商店街にある時計屋。「おもいでの時 修理します」という不思議なプレートに引き寄せられるように“思い出”の修理を頼みにやってくる依頼者たち。じんわり心が温まるシリーズ全4巻の1巻目の作品。
3	『ひかりの魔女』 山本甲士／双葉文庫	浪人生の光一家族のもとに、85歳のおばあちゃんが一緒に住むためにやってきた。おばあちゃんは書道教室の元教え子たちにとっても慕われている。おばあちゃんは家族に起こった問題も魔法のように解決してしまう。まるで魔法使いのようだ。スーパーおばあちゃんに元気をもらえるシリーズ第1巻。
4	『ラン』 森絵都／講談社	もらった自転車に導かれ、異世界に紛れ込んだ環(たまき)。そこには亡くなったはずの家族が暮らしていた。自転車を手放すことになった環は、家族に会うために異世界まで走ろうと、ランニングチームに入るが…。悲しみを乗り越え、懸命に生きる姿を描いた感涙の青春ストーリー。
5	『戸村飯店青春100連発』 瀬尾まいこ／理論社	大阪下町の中華料理店で育った兄弟は、見た目も違えば性格も違う。人生の岐路に立つ、どこか不器用で誠実な2人をユーモラスに描く。東京と大阪、離れてみえる絆を、笑いと涙で包む瀬尾まいこさんの傑作青春小説。
6	『穴』 ルイス・サッカー／講談社文庫	無実の罪で少年たちの矯正キャンプに放りこまれたスタンリー。かちこちの大地に一日ひとつ、大きな穴を掘られる。ある日、スタンリーはとうとう決死の脱出をする。友情とプライドをかけ、どことも知れない“約束の地”にたどり着けるのか？読後、もう一度最初の方を読み返すこと必至。
7	『夢をかなえるゾウ』 水野敬也／飛鳥新社	ダメダメな僕のもとに突然現れたゾウの神様“ガネーシャ”。なぜか関西弁で話し、甘いものが大好きな大食漢で、「歴史上の偉人は自分が育ててきた」と言う。過去の偉人の具体例から導き出される“成功習慣”が満載。
8	『トゲトゲしないで。』 中嶋真澄／グラフィック社	ハリネズミのトゲを人間関係のジレンマになぞらえて、ちょうどいい人間関係の距離を見つけるためのヒントを探す。毎日ちよつとずつ溜まった心のトゲを、まるくしてくれる“幸せのヒント”が満載。かわいいハリネズミの写真に癒される。
9	『「手紙屋」 ～僕の就職活動を変えた十通の手紙～』 喜多川泰／デ ィスカヴァー・トゥエンティワン	諒太(りょうた)は大学4年生。就職活動に出遅れてしまい困っていた時、行きつけの書齋カフェで「手紙屋」の存在を知る。手紙屋は十通の手紙をやりとりする中で、“人生で実現したいことを実現するための知恵”を教えられるという…。最後は手紙屋の正体に、きつと驚く！
10	『心を整える。』 長谷部誠／幻冬舎	心は鍛えるものではなく、「整える」もの。安定した心を装備することで、常に安定した力と結果を出せる。ビジネスでも、スポーツでも、あらゆるシーンで応用できる新メンタルコントロール術！